

食材の**残留農薬**分析情報 R2-第 8 号

8 月度・残留農薬分析定期検査の結果(ご報告)

青果物を中心として商品本部で取り扱っている全ての食材を対象に、総合科学新潟研究所が 30 点を指定(品目・産地)して残留農薬分析を行いました。

- ★ 分析の結果、30 点中、24 点で残留農薬が一切検出されませんでした。
- ★ 農薬を検出した 6 点についても、大庄基準(国内基準の 1/2 以下)以下で、安全な食材であることをご報告致します。

大庄グループのお店で、安心して飲食を楽しんでいただきたいと思います。

〔説 明〕

大庄グループの店舗で使用する野菜等の食材全てを対象にして、自社の研究所において抽出調査で残留農薬分析を行っています。

- 1 8 月の定期調査では、30 点のうち、24 点で残留農薬が一切検出されませんでした。安全性の追求にご努力をしていただいた契約生産者グループ等の皆様に、感謝申し上げます。
- 2 農薬を検出した 6 点についても、大庄基準以下の検出であり、安全性を確認いたしました。

<参考>

- ① 調査対象食材(検体)の抽出方法
大庄基準で定めた抽出方法(大庄ホームページに掲載)で、大庄グループの店舗への全ての流通(納品)を対象に抽出調査を行っています。
- ② 残留農薬の分析方法
GC/MS(ガスクロマトグラフ質量分析計)を用いた、一斉分析法。
- ③ 分析対象農薬
228 成分(殺菌剤 58,殺虫剤 96 除草剤 68,植物成長調整剤 4,薬害軽減剤 2)
- ④ 大庄グループでは生産者の皆様との連携を深め、可能な限り無農薬や農薬使用を減らしていただき、残留農薬の無い食材を確保するように努めてまいります。

この報告書は、大庄総合科学新潟研究所がとりまとめております。

分析データ

食材の残留農薬分析結果（令和２年８月度）

分析 株式会社大庄 総合科学新潟研究所

No.	品 目 名	産地 (加工地)	生 産 者 等	検出農薬 (用 途)	分析値 (ppm)	大庄 基準値 (ppm)	国内 基準値 (ppm)
1	レタス	群馬	JA 利根沼田	検出なし			
2	グリーンカール	長野	JA 佐久浅間	検出なし			
3	サニーレタス	北海道	JA さっぽろ	検出なし			
4	だいこん	青森	(有)上十青果	検出なし			
5	ピーマン	茨城	四季菜くらぶ	検出なし			
6	にら	群馬	0806	アピシドン	0.01	0.01	0.01
7	えのきたけ	新潟	(有)タニカゼ	検出なし			
8	なす	群馬	JA たのふじ	検出なし			
9	じゃがいも	北海道	JA そらち南	検出なし			
10	たまねぎ	兵庫	0810	検出なし			
11	ミニトマト	北海道	JA 当麻	検出なし			
12	こまつな	茨城	0812	シアルトリン	0.2	2.5	5.0
13	えだまめ	新潟	苗場高原生産組合	検出なし			
14	大葉	茨城	0814	フルジバリン	5	20	40
15	さつまいも	茨城	0815	検出なし			
16	セロリ	長野	0816	ベンデメトリン	0.01	0.01	0.01
17	とうもろこし	千葉	JA きみつ	検出なし			
18	しめじ	長野	JA ながの	検出なし			
19	グレープフルーツ	南アフリカ	0819	検出なし			
20	にんじん	中国	0820	検出なし			
21	にら	高知	0821	クリキシルメチル	2	12.5	25
22	アボカド	メキシコ	0822	検出なし			
23	オレンジ	オーストラリア	0823	検出なし			
24	きゅうり浅漬	日本	0824	検出なし			
25	冷凍ほうれんそう	中国	0825	シロトリン	0.2	0.25	0.5※
26	牛バラ肉	アメリカ	0826	検出なし			
27	豚タン	日本	0827	検出なし			
28	スルメイカ	中国	0828	検出なし			
29	ケチャップ	(日本)	0829	検出なし			
30	パイナップル缶詰	フィリピン	0830	検出なし			

※「ほうれんそう」の残留基準値を採用。

注) ① 生産者名の一部は、産地及び生産者等の都合により、番号で記載しております。

② ppm : パーツ・パー・ミリオン(parts per million)の略で、1ppm は、食材 1kg 当たり
1mg の農薬が含まれることを示します。